

グレンデール市長  
デイブ・ウィーバー様

グレンデール市ホームページ記載に対する再度の修正要求について

貴市におかれましてはますますご清祥のことと存じます。

先日届きました書簡を拝読し、ウィーバー市長ご自身の東大阪市に対する思いは受けとりました。

今回いただいた書簡により、今既に設置されているいわゆる従軍慰安少女像を含め、今後設置される記念物等についても東大阪市にはその経費を求めないと理解いたしました。

しかし、東大阪市が求めていますのは、本市も含めた姉妹都市が記念物等を公園内スペースに設置することに興味を示したことやその保守経費をすべての姉妹都市が負担するというグレンデール市のホームページの誤解を生じる誤った記載の削除又は修正であります。ウィーバー市長が言っておられるアメリカのマスコミ報道による情報に左右されたものではありません。

依然掲載中の貴市ホームページの記事により、東大阪市を含めた日本国内の方々やアメリカ在住の方からも東大阪市に対しての抗議が殺到しています。

インターネットによる情報発信の影響の大きさをご理解いただいたうえ、誤解を生じる誤った記載の削除又は修正をお願いいたします。

姉妹都市関係が憂慮される状況の中、東大阪市においても姉妹都市のあり方について検討しておりますが、ウィーバー市長が「今回の大きな傷が時間とともに癒えることを望む」とおっしゃるように、時間をおくことも必要であると考えます。

2013 年 7 月 9 日付記事URL :

[http://www.ci.glendale.ca.us/government/council\\_packets/Reports\\_070913/CC\\_SpMtg\\_Item1\\_070913.pdf](http://www.ci.glendale.ca.us/government/council_packets/Reports_070913/CC_SpMtg_Item1_070913.pdf)

該当箇所 :

Each of our six sister cities has expressed an interest in developing a monument or memorial within the sister city park space in the near future. A maintenance fund will be established to cover the cost of any general maintenance and any vandalism or graffiti removal. This fund will ensure that all maintenance costs related to sister cities monuments/ memorials are covered by our sister city partners.

平成25年10月31日

東大阪市長

野田 義和